

令和元年6月21日

## 独立行政法人 鉄道建設・運輸施設整備支援機構(JRTT)の 「CBIプログラム認証付きサステナビリティボンド」への投資について

日本私立学校振興・共済事業団は、独立行政法人 鉄道建設・運輸施設整備支援機構が発行するCBI認証付きサステナビリティボンド(以下「本債券」)への投資を行っています。

「サステナビリティボンド」とは、調達資金の用途が、①環境改善効果があること(グリーン性)及び、②社会的課題の解決に資するものであること(ソーシャル性)の双方を有する債券です。

本債券は、複数の国際基準(※1)に適合している旨、国際的な第三者評価機関による検証と、環境改善効果については、上記による評価に加え、厳格な国際基準を設ける国際NGOからのプログラム認証(一度の認証で継続的な債券発行が可能となる制度)をアジアで初めて取得しております。

また、本債券の発行により調達した資金が充当される事業は、国連の持続可能な開発目標(SDGs※2)の達成にも貢献するものです。

※1 気候ボンド標準2.1版、低炭素交通基準(CBI)、グリーンボンド原則・ソーシャルボンド原則・サステナビリティボンドガイドライン(2018年国際資本市場協会 ICMA)等

※2 持続可能な開発目標(SDGs)とは、2015年9月の国連持続可能な開発サミットにおいて採択された「持続可能な開発のための2030アジェンダ」が掲げる、加盟各国が2030年までに達成すべき17の目標と169のターゲット